

インタビューに行ってきました！！

自然環境の保全に主体的に取り組んでいる地域の人を探そうというテーマで行っているインタビュー活動。記念すべき1人目は、「NPO法人 ビオトープ・イタンキ in 室蘭」の大西勲さんです。

Looking for

education resource file

No.1 Isao Onishi



大西さんってどんな人？

室蘭生まれ室蘭育ち。

「子どもの頃に好きだったこの土地の自然を守りたい！」という思いが活動のきっかけ。

生き物達と触れ合う楽しさを自分と同じように感じて欲しいと今は、地元の小学生向けに体験学習を行っている。

活動の原点は「**地元愛**」である。



獲物のあるビオトープを！ ～大西さんのインタビューから

研究目的のビオトープなら見るだけ！取らない！が大原則。大西さんは“獲物のあるビオトープ”というキャッチフレーズのもと、好きなように遊んで、好きなように捕まえられる、子ども達にとって夢のような場所を作りました。大西さんは最後にこう語ってくれました。発達した文明の中で生きている現代の子ども達は、自然なんて無くてもいいと思っているかもしれない。しかし、それは「幻想」である。温暖化も誰かが止めなければ、いつか地球は崩壊してしまう。幻想であることに気づき、まずは自分から何かを始めよう！そう思わせる現実体験がこのビオトープにあると私たちは感じました。

